あなたの声をお聞かせください
「丹波市地域資源活用懇話会」の委員を募集します

市では、産業振興や地域経済の発展をめざし、「丹波市地域資源活用懇話会」を設置します。

このたび、農商工連携や地域資源活用促進など、産業振興を図るための施策についてご意見をいただく、「丹波市地域資源活用懇話会」の委員を募集します。

■募集人数 / 3人以内
■応募資格 /20歳以上で市内に住民登録がある方
■委員の任期 / 平成24年9月～平成26年3月
■委員の報酬 / 条例に基づき、1回（半日）の出席につき3,500円を支払います。
■応募方法 /「丹波市地域資源活用懇話会委員の応募用紙」と「丹波市における産業振興と地域経済の発展について」をテーマとする作文（A4横書、800字程度）を郵送または持参により提出してください。
■募集期間 / 8月20日（月）まで
■選考方法 / 書類選考を行い、応募者全員に選考結果をお知らせします。

申問新産業創造課（春日庁舎内）
☎74 - 1464

HP

地域防災の担い手となるリーダーをめざそう！

「丹波地域ひょうご防災リーダー講座」受講者募集

丹波県民局では、地域防災の担い手となるリーダーを養成するため、「丹波地域ひょうご防災リーダー講座」を開催します。

■とき / 平成24年9月～平成25年2月のうち12日間（土・日・祝）
■ところ / 篠山市民センター、丹波の森公苑など
■対象 / 丹波地域に在住・在勤の方で、自主防災組織のリーダー、防災ボランティアなど、地域や職場の防災の担い手やこれから担い手をめざそうとする方
■募集人数 /60人※定員になり次第締切
■申込期間 / 7月25日（水）～8月10日（金）
■受 講 料 / 無料※「防災士」受験希望の方は、防災士教本代2,000円が必要です。
■申込方法 / 一般社団法人ノオトのホームページまたは県民局、市役所に備え付けの「参加申込書」により郵送またはFAXでお申し込みください。

申問一般社団法人ノオト（〒669 - 2321 篠山市黒岡191「防災リーダー講座」係）
☎079 - 552 - 7373　FAX079 - 552 - 4680

認知症を正しく理解

認知症サポーター養成講座を開催しています

1. 「認知症サポーター」とは？

認知症サポーター養成講座を受けた人が「認知症サポーター」です。認知症サポーターは、何かを特別にやってもらう方ではありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたずに認知症の人や家族を温かく見守る人のことです。

2. 認知症サポーター養成講座とは？

「認知症サポーター」を養成する資格をもったキャラバン・メイトや丹波市地域包括支援センターの職員がみなさんの自治会や職場、有志の集まりの場などを訪問し、認知症の基礎知識などについてお話しします。

3. 講座を修了したら？

講座を修了すれば「認知症サポーター」です。認知症を支援する「目印」として、ブレスレット（オレンジリング）とステッカーをお渡しします。

ステッカー
オレンジリング

山南地域の上滝で開催された養成講座のようす（写真右）

養成講座は、地域医療の勉強会を行う「ざわざわカレッジ」など、有志の集まりの場でも実施されています（写真左）

申込用紙に必要事項を記入のうえ、開催希望日の45日前までにお申し込みください。

申問丹波市地域包括支援センター（春日庁舎内）☎74 - 0368

市長からのメッセージ

[こちら市長執務室]

7月10日（火）、氷上高校女子バレーボール部主将山本紗良さんが、8月に富山県で開催される全国高校総体の出場報告のため、市長を訪問しました。「優勝をめざしてがんばります」と全国大会への抱負を力強く語ってくれました。

[テーマ]「恐竜の里たんば」ふるさと寄附金（ふるさと納税）」に感謝

「恐竜の里たんば」ふるさと寄附金（ふるさと納税）」は、平成20年7月1日に受付を開始して以来、4年が経過しました。開始1年目から9百万円を超す寄附をいただき、以来、毎年のように、ふるさとを離れて暮らすみなさんをはじめ、多くの方々からご支援をいただいております。

ふるさと納税制度は、子ども時代をふるさとで過ごし、現在はふるさとを離れて暮らしておられる方々が↖ふるさとに寄附することで貢献できる制度ですが、市内で仕事をされている方々や市民のみなさん、さらには、丹波市を応援していただいているみなさんからも寄附をいただいている状況です。この4年間で3百人近い方々から寄附をいただき、その累計金額は、約3千万円にのぼります。これらの寄附金を活用させていただく事業は、①「丹波竜（恐竜化石）」の取組み、②「地域医療」の充実、③「教育文化」の振興、④「福祉」の充実、⑤「まちづくり」の推進、⑥「その他市政一般」です。いずれも市の重要な事業に活用させていただいており、ふるさとを愛し、望郷の念をもって寄附いただいたお一人おひとりに、心からの御礼を申し上げる次第です。

寄附いただいた方には、1年間「広報たんば」をお届けし、3万円以上の寄附をいただいた方には、丹波ひかみ米、大納言小豆などの特産品をお送りしています。また、丹波竜（恐竜化石）に対する寄附をいただいた方には、支援加盟店でのお食事やお土産の割引などに利用できる「丹波竜応援団員証」をお送りするなど、ささやかながら感謝の気持ちをお伝えしているところです。「寄付金受領証明書」もお送りしておりますので、確定申告することにより、所得税や住民税の控除を受けることができます。

寄附してくださる方のなかには、2百万円という高額な金額の方も数名おられます。また、毎年1百万円を寄附してくださる方や数万円、数十万円を再三ご寄附いただく方もおられ、ふるさとを「大切にしたい」「応援したい」というみなさんの熱心な想いを感じると同時に、行政に携わる者への期待、さらには、市民の幸せを願っての温かいお気持ちと承知している次第です。したがいまして、みなさんの想いを形にするため、私たちは全力で「すばらしい丹波市づくり」に取り組んでいかなければと決意するものです。

これからも、末永く丹波市を応援していただくとともに、市内にお住まいの方はもちろん、ご親戚の方でふるさとを離れてお暮らしの方々にもぜひ、「恐竜の里たんば」ふるさと寄附金（ふるさと納税）」のご案内をしていただけましたら幸いです。